

	項目	内容	
1	氏名	花柳 翫一	
2	生年	昭和31年 6月30日	
3	職名	教授	
4	所属学科・コース	芸術教養学科 演劇コース	
5	学位		
6	専攻領域	伝統芸能、歌舞伎、歌舞伎舞踊	
7	研究テーマ	歌舞伎舞踊の実践、伝承芸能の技術を応用した舞台の創作と実践	
8	主な研究業績	業績区分	題名
		作品発表(公演)	
		1. 「花柳翫一 舞踊研究会」	(S.62) 創作「習作一番」・長唄「雨の五郎」・長唄「藤娘」
			(S.63) 創作「音・色」・長唄「汐汲」・長唄「越後獅子」
			(H. 1) 創作「習作三番」・常磐津「屋敷娘」・清元「北州」
			(H. 2) 創作「習作四番」・長唄「手習子」・清元「文屋」
			(H. 3) 創作「習作四番」・長唄「文売」・長唄「外記猿」
			(H. 4) 創作長唄「風林火山」・長唄「恋傾城」・長唄「まかしよ」
			(H. 6) 現代浄瑠璃「銀座兎の独り言」・常磐津「年増」・清元「保名」
			(H.10) 清元「北州」・大和楽「江戸風流」・創作邦楽「續 吾輩は猫である」
			(H.12) 一中節「都見物左衛門」・創作邦楽「吾輩は猫である」
		2. 「花柳寿南海と 花柳翫一の會」	(H. 5) 義太夫・長唄「京鹿子娘道成寺」
			(H. 7) 新曲「切支丹道成寺」 作詞・石川潭月/作曲・平井澄子・常磐津・長唄「奴道成寺」
			(H. 9) 義太夫・長唄「高野物狂」
			(H.11) 長唄「春興鏡獅子」・新作「風のまつり」 作・柴崎四郎/作曲・牧野由多可
(H.13) 義太夫「さるかに合戦」 作・野口いさを/作曲・鶴澤清治・創作「猿女」 作・美内すすゑ/作曲・佐野芳彦			
(H.15) 創作長唄「風林火山」			
(H.20) 長唄「黒塚」			
(H.22) 長唄「水仙丹前」・義太夫「さるかに合戦」			
	(S. 61) デンマーク (ホルステプロ) 長唄「二人椀久」・常磐津「お夏狂乱」・長唄「胡蝶」		
	(S. 62) イタリア (サレント) 長唄「近江お兼」・長唄「鷺娘」・長唄「外記猿」		

		3. ISTA (国際演劇 文化人類学会)	(H. 2) イタリア(ボローニャ) 地唄「八島」長唄・「五条橋」・長唄「二人椀久」
		ISTAはヨーロッパ、ブラジル、アジアの舞台芸術研究者、大学関係者たちの演劇における人類学研究の世界的な機関。	(H. 5) イギリス(ウェールズ) 地唄「八島」・長唄「静と知盛」
			(H. 6) ブラジル(ロンドリーナ) 地唄「八島」・長唄「お七吉左」・長唄「蜘蛛拍子舞」
			(H. 7) スウェーデン(ウメオ) 地唄「八島」・清元「北州」
			(H. 8) デンマーク(コペンハーゲン) 地唄「八島」・長唄「お七吉左」・長唄「蜘蛛拍子舞」
			(H.10) ポルトガル(モンテモール) 地唄「八島」・長唄「外記猿」・長唄「蜘蛛拍子舞」
			(H.12) ドイツ(ビルフェルド) 地唄「八島」・長唄「お七吉左」・長唄「蜘蛛拍子舞」
		4. ISTA (国際演劇 文化人類学会)	(S.62~H.12) 上記各ヨーロッパ各開催地にて  「THEATRUM MUNDI」(テアトラム・ムンディー)と命名し、ヨーロッパ・インド・バリの舞踊家と共に各々の舞踊のテクニック使用し、一つの題材を基に作品を作り上げる。振付師、演技者、学者、評論家などさまざまなフィールドの人が参加し、試演会を重ね、公演を繰り返す、一般観客に向けての公開作品となりうる芸術的な内容や水準に達する為の創作活動。
9	主な担当授業科目(4科目以内)	演技Ⅰ(歌舞伎 実技Ⅰ)	
		せりふ術Ⅱ	
		身体訓練B(日本舞踊)	
		メイクアップ(日本の伝統演劇の化粧と現代の化粧)	
10	学会活動	1. ISTA (国際演劇 文化人類学会)	(S.62~H.12) 上記各ヨーロッパ各開催地にて  ISTA(International School of Theatre Anthropology「国際演劇文化人類学会」)より招致を受け講師として参加
		2. ITI (国際演劇協会)	(H. 3・H.13・H.18)  ITI(国際演劇協会)より招致を受け、日本舞踊講習会に講師として参加。
11	社会的活動		